

2022年度 第10回関私教協幹事校会議事録

1. 日時 2023年1月30日(月) 18:30~20:00

2. 形態 Zoom 会議

3. 出席者

【幹事】眞田 克典(東京理科大学・事務局長)、齋藤 史夫(東京家政学院大学)、池田 賢市、高木 雅史(中央大学・事務局次長)、大島 真夫(東京理科大学)、山本 智子(国立音楽大学)、安藤 真聡(慶應義塾大学)、田村 真広(日本社会事業大学)、後藤 正矢(多摩美術大学)、伊東 毅、谷川 美の理(武蔵野美術大学)、長嶺 宏作(帝京科学大学)、瀬川 大(日本女子体育大学)、河村 久、田中 直樹(聖徳大学)、吉田 真理子、西村 志乃(洗足学園音楽大学)、山崎 真之〔遠藤 克弥代理〕、堀井 英一(東京国際大学)、新田 司(千葉敬愛短期大学)

【事務担当】常盤 朋子(東京理科大学)

【オブザーバー】高瀬 幸恵、岩井 瑞恵、黒岩 友見子(桜美林大学)、尾高 進(工学院大学)、青木 研作(東京成徳大学)、白石 一徳(文化学園大学)、森田 満夫(立教大学)、北村 篤司、横澤田 朋美(昭和音楽大学)、上條 努(東京理科大学)

4. 現幹事および次期幹事自己紹介

5. 協議

〔報告事項〕

(1) 研究部の活動について

○部会の活動について

- ・第1部会：学校体験活動が教育実習の一部として使われることに関するアンケートを部会内で行い、3月に第3回の部会を開催予定である。
- ・第2部会：今年度実施した教職課程組織運営に関するアンケートの報告書を作成し、2023年度も継続して検討予定である。
- ・第3部会：自己点検評価に関して各大学の状況を共有することを目的として、第3回の部会を開催予定である。
- ・第4部会：1月4日(水)に第4回の部会を開催し、コロナ禍における各大学・短大の実習の取組状況及び課題について意見交換・情報共有を行った。
- ・第5部会：教員採用選考の前倒しにおける各大学の対応について、3月に第4回の部会を開催予定である。
- ・第6部会：教育委員会を対象とした教員採用試験実態調査を行い、67教育委員会に回答を依頼し、47教育委員会から回答得た。1月23日(月)にZoomで第3回の部会を開催し、調査報告書の分担を決め、今年度中に報告書を発行予定である。
- ・第7部会：1月17日(火)に「情報教育の海外事情」として、韓国・中国・スリランカの状況について長野大学の和田先生にご報告いただき、参加者は9名であった。次回の部会は、

3月8日(水)に「教科情報必修化によるカリキュラム研究」として、芝浦工業大学の大学院生に報告をしていただく予定である。

- ・第8部会：今年度は自己点検評価や教員採用試験の早期化や研修の在り方等、これからの教員養成政策について今後検討していく予定である。

○地域の活動について

- ・千葉・茨城地域部会：第2回研究会をオンラインで2月3日(金)に「令和の日本型学校教育を担う教師の採用・養成・研修等の在り方と国際的な動向」をテーマに、文部科学省総合教育政策局教育人材政策課教員免許企画室長の檜原哲哉氏によるご講演と情報交換を開催予定であり、現時点での参加予定者は21名である。
- ・神奈川・山梨地域部会：松蔭大学を幹事校として、2月25日(土)に第1回の研究会をオンラインで開催予定であり、テーマは「教職課程自己点検評価報告書の作成と公開（令和4年度実績と令和5年度への対応）」として、専修大学 森田先生、横浜商科大学 東風先生、東洋英和女学院大学 山田先生より事例報告をいただき、質疑応答と全体討議を行う予定である。
- ・北部地域部会：1月28日(土)にオンラインで第1回の研究会を開催し、18大学から参加があった。埼玉県教育局県立学校部特別支援教育課長の橋本晋一氏より「特別支援教育における現状と課題」の講演をいただいた。

(2) 2022年度研究懇話会報告について

眞田事務局長から、資料1に基づき、12月10日(土)にZoomで開催された2022年度研究懇話会について、参加者が107名(68大学)との報告があった。

(3) 『会報』第93号の編集について

新田広報部副部長から、資料2に基づき、『会報』第93号(6月1日発行)の執筆担当者及び作成スケジュールについて説明があり、順次原稿依頼を進めているとの報告があった。

[審議事項]

(1) 2023年度 幹事校・世話人の体制について

眞田事務局長から、資料3に基づき、2月27日の幹事校会で次期の事務局次長、研究部・広報部の副部長、部員及び各部会の世話人を決定することの提案があり、承認した。

(2) 2023年定期総会・合同研究大会への準備について

眞田事務局長から、資料4に基づき、東教協事務局との打合せ内容を踏まえて、5月に開催予定の関私教協・東教協の合同研究大会について、以下の提案があり、原案どおり承認した。

- ・ 定期総会も含め、合同研究大会も完全オンラインで開催すること
- ・ 日程を 2023 年 5 月 14 日(日)とすること
- ・ テーマ、講師の選出は東教協の運営委員会で今後協議していくこと

(3) 未加入校への呼びかけについて

眞田事務局長から、資料 5 に基づき、入会の働きかけをすべき未加入校について提案がある場合は、次回幹事校会で申し出ていただきたい旨の説明があり、承認した。

(4) その他

安藤研究部副部長から、7 月の第 1 回研究懇話会のテーマについて提案があり、承認した。

【配付資料】

資料 1 : 関私教協 2022 年度研究懇話会 開催報告

資料 2 : 『会報』 第 93 号作成スケジュール

資料 3 : 2023 年度 関私教協役員大学担当表 (案)

資料 4 : 2023 年度 東教協と関私教協合同研究大会開催について

資料 5 : 未加入校一覧

以 上